

沿 革 · 土 地

1-1 県の変遷

年 月 日	因 幡 国	伯 耆 国	隠 岐 国
明治元年 (14郡)	鳥 取 邑 法 岩 八 八 智 高 気 美 美 井 上 東 頭 草 多 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡	藩 河 久 八 汗 会 日 村 米 橋 入 見 野 郡 郡 郡 郡 郡 郡	松江藩管理 周 隠 海 知 吉 地 士 夫 郡 郡 郡 郡
明治元年 11月5日	鳥 取 藩		鳥取藩管理
明治2年 2月25日			隠岐県
明治2年 8月2日			大森県管理
明治3年 9月1日			浜田県
明治4年 7月14日 廃藩置県	鳥取県（因幡八郡・伯耆六郡・播州三郡）		浜田県管理
明治4年 11月15日 太政官布告	鳥取県更置（播州三郡は姫路県に編入される）		島根県に属す
明治4年 12月17日	鳥 取 県		
明治9年 8月21日	合 併 に よ り 島 根 県		
明治14年 9月12日	鳥 取 県 （ 再 置 ）		島 根 県
明治22年 10月1日	邑美郡、法美郡から鳥取市設置（市制施行）		
明治29年 4月1日 (1市6郡)	邑 法 岩 八 八 智 高 気 河 久 八 汗 会 美 美 井 上 東 頭 草 多 村 米 橋 入 見 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 ┌───┐ ┌───┐ ┌───┐ ┌───┐ ┌───┐ 鳥 岩 八 気 東 西 日 取 美 頭 高 伯 伯 野 市 郡 郡 郡 郡 郡 郡		
昭和2年 4月1日 昭和28年 10月1日 昭和31年 4月1日			西伯郡から米子市設置 東伯郡から倉吉市設置 西伯郡から境港市設置
平成16年 11月1日 (4市5郡)	鳥 倉 米 境 取 吉 子 港 市 市 市 市 岩 八 東 西 日 美 頭 伯 伯 野 郡 郡 郡 郡 郡		

1-2 位置及び面積

鳥取県は、中国山地の北側にあつて、東は兵庫県、西は島根県、南は岡山・広島の両県に接し、北は日本海に面した、総面積が3,507.05平方キロメートルで、東西約120キロメートル、南北約20～60キロメートルの東西に細長い県である。

1 極地の経緯度及び距離

	方位	地名	東経	距離	方位	地名	北緯	距離
県の位置	東	八頭郡若桜町大字落折	134° 31'	約 126 km	南	日野郡日南町大字豊栄	35° 03'	約62 km
	西	日野郡日南町大字新屋	133° 08'		北	岩美郡岩美町大字陸上	35° 37'	
県庁所在地		鳥取市東町一丁目220番地				東経	134° 14'	北緯 35° 30'

資料：国土交通省国土地理院「都道府県の庁舎及び東西南北端点の経緯度」

2 市町村別面積

令和7年10月1日現在

市 町 村	面 積 (km ²)		市 町 村	面 積 (km ²)	
		百 分 比 (%)			百 分 比 (%)
総 数	3 507.05	100.0	三 朝 町	233.52	6.7
市 部	1 198.90	34.2	湯 梨 浜 町	77.93	2.2
郡 部	2 308.14	65.8	琴 浦 町	139.97	4.0
鳥 取 市	765.31	21.8	北 栄 町	56.94	1.6
米 子 市	132.42	3.8	日 吉 津 村	4.20	0.1
倉 吉 市	272.06	7.8	大 山 町	189.75	5.4
境 港 市	29.11	0.8	南 部 町	114.03	3.3
岩 美 町	122.31	3.5	伯 耆 町	139.44	4.0
若 桜 町	199.18	5.7	日 南 町	340.96	9.7
智 頭 町	224.70	6.4	日 野 町	133.98	3.8
八 頭 町	206.71	5.9	江 府 町	124.52	3.6

資料：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

1-3 地勢及び地質

1 地 勢

本県は東西に長く南北に短く、北は日本海に面し、南は中国山地と蒜山で岡山県、東は氷ノ山・扇ノ山などの山地で兵庫県、西は船通山をはじめとする山地や中海で島根県、南西端は広島県と接する。中国山地の北側斜面に位置するため、山地が多く平地の少ない県である。山地のうち火山は中国地方第1の高峰である大山と東には扇ノ山がある。丘陵地・台地は大山の裾野地域に発達している。河川はいずれも中国山地に源を發して北流しており、短く急流である。平野は県の三大河川と呼ばれる千代川、天神川、日野川などの下流域に発達し、主に沖積平野と砂丘とにより形成されている。上・中流域には狭い谷底平野や扇状地がわずかに認められる。海岸線の延長は約 130 km で、概して出入りの少ない砂浜海岸と岩石海岸からなる。砂浜の背後には湖山池、東郷池、水尻池、中海などの湖沼がある。岩石海岸は県東部の岩美町の浦富海岸、中部の長尾鼻、泊海岸、西部の大山北麓の海岸付近で認められる。本県の鳥取市（一部）と岩美町は山陰海岸ジオパークに属し、平成 20 年 12 月に「日本ジオパーク」として認定を受け、さらに平成 22 年 10 月に「世界ジオパークネットワーク」に加盟が認定された。また、平成 26 年 9 月には、鳥取市西部の新規拡大エリアを含めて再認定された。

本県を（1）東部地域（2）中部地域（3）西部地域（4）大山山麓地域に大別して概観する。

（1）東部地域

A 千代川流域

千代川流域は中国山地の扇ノ山（1,310m）、陣鉢山（1,207m）、氷ノ山（1,510m）、三室山（1,358m）、沖ノ山（1,318m）、那岐山（1,255m）、三国山（1,252m）などの山地を境界とし、北は日本海に囲まれた地域である。千代川は智頭町駒帰の沖ノ山に源を發して北流し、途中、智頭町智頭で土師川、鳥取市用瀬町用瀬で佐治川、鳥取市河原町で曳田川、八東川と合流し、鳥取平野で袋川、野坂川を合わせて鳥取市賀露で日本海に注ぐ。延長 52.1km で日野川に次ぐ県下 2 番目の長流である。山地を流れる支流は急勾配で、特に高山・高鉢山に源を發する曳田川は、地域内で最も急勾配となる。扇ノ山は複数の火山活動による噴出物と溶岩でなだらかな溶岩台地を形成している。氷ノ山は大山に次ぐ中国地方第2の高峰で、もとは鮮新世後期～更新世前期の火山活動によるものであるが、開析が進み原地形をほとんど残していない。

B 鳥取砂丘

千代川河口に発達した海岸砂丘で、東に浜坂砂丘、福部砂丘、西に湖山砂丘を含む東西 16 km、南北 2 km に及ぶ雄大な砂丘である。特に河口東側の浜坂砂丘は地元でスリバチと呼ばれる三日月形の凹地形や砂丘列が発達し、著しく起伏に富み国の天然記念物に指定されている。浜坂砂丘の南側には砂丘形成との関わりの深い多鯨ヶ池がある。河口西側には湖山砂丘が発達し、その背後には瀉湖の湖山池がある。湖山池の面積は約 7.0 km² で、池と名のつく湖沼では日本でも最大級の広さである。

C 岩美地域

福部砂丘東部から駒馳山を経て兵庫県境の陸上岬にいたる海岸部及び蒲生川、小田川、塩見川の流域である。河合谷高原は、更新世の扇ノ山の火山活動による溶岩流でできた緩斜面で、ここから蒲生川が發して北流するが、河川争奪により西方の小田川に流路を奪われ網代で海に注ぐ。駒馳山以東の海岸部は、花崗岩や火山砕屑岩が侵食されてできた海食崖や海食洞などの海食地形が発達し、山陰海岸国立公園に指定されている。特に、網代から浦富にかけては花崗岩が侵食されることにより、複雑に入り組んだ岩石海岸が形成され、浦富海岸の景観の中心となっている。

D 気高地域

鳥取市気高町水尻から鳥取市青谷町にかけての地域である。海岸部は河内川、浜村川、日置川、勝部川が日本海に注ぎ、岬状に突き出た岩石海岸や小砂丘が形成されている。南には鷲峰山（921m）が独立峰としてそびえる。鳥取市青谷町では、鮮新世の火山活動によって流出した溶岩が日本海に突き出て長尾鼻となる。岬の先端部は広い岩棚をもつ海食崖が見られる。水尻池は砂丘背後に形成された瀉湖で、かつては排水により稲作が行われていたが、現在は元の池に戻っている。同じ瀉湖であった日光池は、干拓により水田に変貌している。

(2) 中部地域

A 天神川流域

北は日本海、東は鉢伏山(514m)、飯盛山(646m)、三徳山(900m)、三国山(1,252m)、南は人形仙(1,004m)、若杉山(1,021m)、津黒山(1,118m)の中国山地の高峰と蒜山、西は大山火山の裾野によって囲まれる地域で、日本海と中国山地を結ぶ南北の直線距離は約20kmと短い。天神川は津黒山麓の三朝町大谷に源を發し、北流して湯梨浜町新川(旧羽合町新川)で日本海に注ぐ。県の三大河川のうち最も急勾配となる。特に支流の三徳川、小鹿川では勾配が最高に達し、侵食作用が激しくすぐれた景観の三朝溪谷、小鹿溪谷などを形成する。大山の東山麓を流れる小鴨川は、やや広い谷底平野に河岸段丘を形成し、天神川と合流して倉吉平野を形成する。天神川河口には北条平野が形成され、その背後には低地が広がっている。天神川東方にある東郷池(約4.1km²)は海跡湖で、元は日本海の入江であったが、天神川の土砂によって堰き止められてできたものである。

人形峠付近、三徳川および小鹿川上流には700~800mの準平原面があり、これを溶岩流が覆って高清水高原、三国山、鉢伏山となる。また、津黒山山頂部は、この準平原より高位の面に位置する。小鴨川の西方には大山の火山噴出物によって形成された天神野台地や久米ヶ原台地が発達する。

B 北条砂丘

北栄町、湯梨浜町(旧羽合町)にまたがり、東は橋津川河口、西は由良川河口にわたる海岸砂丘である。東西11.5km、南北1.8km、面積は1,100haに及ぶ。

(3) 西部地域

A 日野川流域

日野郡南方に中国山地の脊梁部を構成する船通山(1,142m)、三国山(1,004m)、道後山(1,271m)、大倉山(1,112m)、花見山(1,188m)などの1,000m級の山地が連なり、日野川東方には大山の火山堆積物が開析された地形と溶岩流により形成された地形が分布する。日野川上流西方から島根県側にかけての奥日野地域は標高500~600mの準平原が分布する。この平坦面上の一部には、花崗岩から砂鉄を取り出す鉄穴流しによって人為的に形成された鉄穴地形が見られる。日野川は道後山・三国山の麓日南町新屋を源に發し、江府町江尾まで北東に流れ、ここで北北西に流路を変えて大山山麓を流下し、美保湾に注ぐ県内最長の河川である。途中、伯耆町の旧溝口町で河岸段丘、旧岸本町で岸本扇状地を形成し、さらにその下流で法勝寺川と合流して米子平野を形成する。

B 弓ヶ浜半島地域

中海と美保湾を分ける長さ約17km、幅約4kmの砂州でできた半島地帯で、先端は境水道によって島根半島と境界をなす。弓ヶ浜砂州は、主として日野川が運搬し美保湾に流れ出た砂が、沿岸流により北西方向に堆積し発達したものである。中海側から美保湾側にかけて、順次内浜砂州、中浜砂州、外浜砂州と呼ばれる3つの砂州列が形成された。外浜砂州の海岸線は、沿岸流による砂の供給と侵食の関係により現在も変化をしている。現在、半島基部の皆生付近で海岸侵食が進み、砂浜の侵食を防止するために離岸堤が築かれている。彦名干拓地は、泥質の干潟であり、その近くにある粟島は非火山性孤立峰で、かつては中海の島であった。

(4) 大山山麓地域

中国地方の最高峰大山は巨大な山麓を有する複成火山で、三角点のある弥山は標高1,709mで、最高峰はその東よりの標高1,729mの剣ヶ峰である。山系は古期大山の火山活動による溶岩流がもとになって形成された船上山、勝田ヶ山、甲ヶ山、矢筈ヶ山と溶岩円頂丘の主峰弥山、烏ヶ山、三鈷峰の新时期大山および豪円山、鏢拔山、孝霊山や火山碎屑流、軽石、火山灰などの堆積した広大な段丘を含む裾野面などによって構成される。山麓の範囲は、東は小鴨川、西は日野川に至る41km、南は蒜山から日本海にかけて33kmに及び、さらに北麓の裾野は日本海海底へと続く。山麓の西側斜面は美しい円錐形を見せ伯耆富士とも呼ばれるが、弥山北側と南側の山頂斜面は侵食による崩壊が進み、険しい岩壁となっている。大山に源を發し、山麓を放射状に流下する加勢蛇川、勝田川、甲川、阿弥陀川は、上流域で深い溪谷や滝を下流域で扇状地を形成し、日本海へ注ぐ。特に、加勢蛇川上流の侵食は著しく、V字状の溪谷に大山滝をはじめとする多くの滝を形成している。海岸部の一部には礫浜海岸が発達し、大山町の旧中山町から旧名和町付近では海岸段丘が認められる。

(県立博物館)

2 地 質

県内に分布する最古の岩石は西伯郡伯耆町（旧日野郡溝口町）に分布する片麻岩類である。次いで古い岩石は八頭郡下及び日野郡日南町・日野町などに分布する三郡変成岩類で、古生代から中生代にかけて形成された。八頭郡若桜町角谷から八頭町郡家（旧郡家町郡家）に分布する角谷層は、従来は三郡変成岩類に分類されていたが、非変成の堆積岩層であることがわかり、三郡変成岩から分けられた。その後、三畳紀のコノドントやジュラ紀の放射虫化石が発見されている。白亜紀から古第三紀にかけての活動で花崗岩を主とする深成岩類と火山岩類は、鳥取市（旧八頭郡用瀬町）、八頭郡智頭町、倉吉市、東伯郡三朝町・湯梨浜町（旧東郷町）及び西伯郡伯耆町（旧日野郡溝口町）、日野郡日野町・日南町をはじめとして県内広くに分布している。

新生代新第三紀に形成された岩石には、海成堆積岩類及びグリーンタフ地域に海底火山活動で形成された火山岩類と鮮新世火山活動に伴う溶岩などがある。海成堆積岩類は、中新世に沈降性の堆積盆地内に火山活動を伴いながら堆積したもので、魚類、貝類などの化石を産する。また、日野郡日南町多里には、古瀬戸内海に属する備北層群に対比される地層が分布している。鮮新世火山岩類は主に玄武岩・安山岩溶岩で、下位の地層を不整合に覆い、丘陵地を形成している。

第四系には扇ノ山溶岩、大山火山噴出物及び更新世・完新世の堆積物が見られる。扇ノ山は更新世初期の火山活動によるもので、現在も火山地形をよく残している。大山は、大量の火山砕屑物により広大な裾野を形成し、山麓は県下の大規模農業の基となっている。花崗岩が風化してできたマサ土は、大量の土砂となって下流に運搬され、海岸砂丘の形成に寄与してきた。また、多くの地域のマサ土には磁鉄鉱が多く含まれ、近世に砂鉄から鉄を精錬するたたら製鉄が発展した。

県内の鉱床には三郡変成岩中にある層状マンガン鉱床、グリーンタフ地域の第三系に伴う銅鉱床、三郡変成岩類と花崗岩などの接触部に形成された銅・鉛・亜鉛鉱床、古生層にかんらん岩が貫入して形成されたクロム鉱床などがある。特に、日野郡日南町多里地域のクロム鉱床は、わが国有数の規模と産出量を誇り、生産調整を行いながら稼行されてきたが、平成7年3月で閉山した。また、昭和30年に発見された人形峠の堆積型ウラン鉱床は、それ以降探鉱や採鉱が行われ、その活動が終了する昭和62年まで日本の主要なウラン鉱床であった。

県下には多くの温泉があり、そのほとんどが花崗岩に泉源を有する。泉質は無色透明な単純泉や塩類泉で、一部にラジウム泉がある。

(県立博物館)

3 地質分布表

地 質 分 類		主 要 分 布 地 域	
火成岩	深成岩	花崗岩類 (Granite)	鳥取市 (旧鳥取市・国府町・用瀬町・気高町・鹿野町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町 (旧郡家町・船岡町・八東町) 倉吉市 (旧倉吉市・関金町) 東伯郡三朝町・湯梨浜町 (旧東郷町)・北栄町 (旧北条町) 西伯郡南部町 (旧西伯町・会見町)・伯耆町 (旧岸本町・溝口町) 日野郡日南町・日野町・江府町
		閃緑岩 (Diorite)	鳥取市 (旧鳥取市・福部村) 八頭郡若桜町・八頭町 (旧郡家町) 日野郡日南町・江府町
		斑れい岩 (Gabbro)	鳥取市 (旧鳥取市) 八頭郡若桜町・八頭町 (旧八東町) 東伯郡三朝町 日野郡日南町・日野町
		橄欖岩及び蛇紋岩 (Peridotite&Serpentine)	八頭郡若桜町・八頭町 (旧郡家町・八東町) 日野郡日南町
	半深成岩	石英斑岩 (Quartz-Porphyry)	鳥取市 (旧鳥取市・福部村・鹿野町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町 日野郡日南町・江府町
		輝緑岩 (Diabase)	東伯郡三朝町 日野郡日南町
	火山岩	流紋岩 (Rhyolite)	鳥取市 (旧鳥取市・国府町・福部村・佐治村・鹿野町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町 倉吉市 (旧倉吉市) 東伯郡三朝町 米子市 (旧米子市) 西伯郡南部町 (旧西伯町) 日野郡日南町
		安山岩 (Andesite)	鳥取市 (旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・佐治村・鹿野町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町 (旧郡家町・八東町) 倉吉市 (旧倉吉市) 東伯郡三朝町・湯梨浜町 (旧羽合町・泊村・東郷町)・琴浦町 (旧東伯町・赤碕町)・北栄町 (旧北条町・大栄町) 米子市 (旧米子市・淀江町) 西伯郡大山町 (旧名和町・大山町・中山町)・伯耆町 (旧岸本町・溝口町) 日野郡日南町・日野町・江府町
		玄武岩 (Basalt)	鳥取市 (旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・青谷町) 岩美郡岩美町 八頭郡八頭町 (旧八東町) 東伯郡三朝町・湯梨浜町 (旧泊村) 西伯郡南部町 (旧会見町)・伯耆町 (旧岸本町) 日野郡日野町
		片麻岩 (Gneiss)	日野郡伯耆町 (旧溝口町)
変成岩	結晶片岩 (Crystalline Schist)	鳥取市 (旧河原町・用瀬町・佐治村) 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町 (旧船岡町・八東町) 日野郡日南町・日野町・江府町	
	晶質石灰石 (Crystal-Limestone)	八頭郡八頭町 (旧八東町)・若桜町 日野郡日南町	

地質分類		主要分布地域
堆積岩	第四系	鳥取市（旧鳥取市・国府町・福部村・用瀬町・河原町・佐治村・気高町・鹿野町・青谷町） 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町（旧郡家町・船岡町・八東町） 倉吉市（旧倉吉市・関金町） 東伯郡三朝町・湯梨浜町（旧羽合町・泊村・東郷町）・琴浦町（旧東伯町・赤碕町）・北栄町（旧北条町・大栄町） 米子市（旧米子市・淀江町） 境港市 西伯郡日吉津村・大山町（旧名和町・大山町・中山町）・南部町（旧西伯町・会見町）・伯耆町（旧岸本町・溝口町） 日野郡日南町・日野町・江府町
	更新統	鳥取市（旧鳥取市・福部村） 倉吉市（旧倉吉市・関金町） 東伯郡琴浦町（旧東伯町・赤碕町）・北栄町（旧北条町・大栄町） 米子市（旧米子市・淀江町） 西伯郡大山町（旧名和町・大山町・中山町）・伯耆町（旧岸本町・溝口町） 日野郡江府町
	新第三系	鳥取市（旧鳥取市・国府町・福部村・河原町・気高町・鹿野町） 岩美郡岩美町 八頭郡若桜町・八頭町（旧郡家町・八東町） 米子市（旧米子市） 西伯郡南部町（旧西伯町・会見町） 日野郡日南町
	中古生界	鳥取市（旧河原町・用瀬町・佐治村） 八頭郡若桜町・智頭町・八頭町（旧郡家町・船岡町・八東町） 日野郡日南町・日野町

資料：県立博物館

1-4 国立・国定・県立自然公園, 世界ジオパーク

名称	概説	面積 (ha)	主な指定年月日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山(標高1,729m)を中心とし、三徳山・岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,097 ※鳥取県は 15,783	昭和11.2.1 ※昭和38.4.10 拡大指定 ※平成14.3.26 拡大指定 ※平成26.3.19 拡大指定
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリパチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粋を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。	9,006 ※鳥取県は 1,511	昭和38.7.15 ※平成18.12.26 見直し指定 ※平成26.3.31 見直し指定 ※令和6.3.28 見直し指定
比婆道後帝釈 国定公園	鳥取・島根・広島の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は、大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な溪谷美を有している。	8,416 ※鳥取県は 1,437	昭和38.7.24 ※平成15.3.25 拡大指定
氷ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうちつづき、「高原と瀑布と溪谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダンツツジが自生する那岐山、扇ノ山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津溪の紅葉などが有名である。	48,803 ※鳥取県は 8,579	昭和44.4.10 ※昭和58.2.9 拡大指定
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地として的小鹿溪、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	14,768	昭和29.4.2 ※昭和39.6.1 拡大指定 ※昭和58.5.27 見直し指定 ※平成6.12.1 見直し指定 ※平成26.3.19 見直し指定
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と溪谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞溪付近の紅葉と溪谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。	4,823	昭和39.6.1 ※平成6.12.1 拡大指定
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷲峰山、八葉寺川溪谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59.5.8 ※昭和62.4.28 拡大指定
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたリアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兔海岸、扇ノ山山麓などがある。	245,844 ※鳥取県は 64,882	平成20.12.8 (日本ジオパーク認定) 平成22.10.4 (世界ジオパークネット ワーク加盟認定) ※平成26.9.23 拡大再認定 ※平成31.2.26 再認定 ※令和4.12.9 " ※令和6.9.11 "

資料：自然共生課、県山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

1-5 主要山岳

令和7年4月1日現在

山名	標高(m)	所在地	山名	標高(m)	所在地
扇ノ山	1 310	鳥取市、八頭郡八頭町、 八頭郡若桜町	矢筈ヶ山	1 358	東伯郡琴浦町、西伯郡大山町
氷ノ山 (須賀ノ山)	1 510	八頭郡若桜町境	大 山	1 729	西伯郡大山町
三室山	1 358	八頭郡若桜町境	鳥ヶ山	1 448	東伯郡琴浦町、日野郡江府町
東山	1 388	八頭郡若桜町、八頭郡智頭町	毛無山	1 218	日野郡江府町境
沖ノ山	1 318	八頭郡智頭町	宝仏山	1 005	日野郡日野町、日野郡江府町
那岐山	1 254	八頭郡智頭町境	花見山	1 188	日野郡日南町境
高鉢山	1 203	鳥取市	大倉山	1 112	日野郡日南町
蒜山 (上蒜山)	1 202	倉吉市境	船通山	1 142	日野郡日南町境
			道後山	1 271	日野郡日南町境

(注) 所在地の「境」は県境を表す。

資料：国土交通省国土地理院「日本の主な山岳標高」

1-6 水系別主要河川

令和7年3月末現在

河川	上流端	通過及び下流端	延長(km)
千代川水系			478.1
千代川	八頭郡智頭町駒帰	北流して八頭郡を経て鳥取市浜坂にて海へ(河口)	52.1
袋川	鳥取市国府町雨滝	北西流して鳥取市浜坂で千代川へ	28.8
新袋川	鳥取市大杵	北西流して鳥取市古市で千代川へ	3.2
八東川	八頭郡若桜町落折	北西流して鳥取市河原町片山で千代川へ	39.1
私都川	八頭郡八頭町姫路	西流して八頭郡八頭町米岡で八東川へ	23.1
土師川	八頭郡智頭町河津原	北流して八頭郡智頭町智頭で千代川へ	12.0
北股川	八頭郡智頭町芦津	西南流して八頭郡智頭町郷原で千代川へ	12.5
佐治川	鳥取市佐治町中	東流して鳥取市用瀬町下古用瀬で千代川へ	19.0
砂見川	鳥取市岩坪	東北流して鳥取市長谷で千代川へ	11.6
野坂川	鳥取市河内	東北流して鳥取市安長で千代川へ	17.7
赤波川	八頭郡智頭町市瀬	北流して鳥取市用瀬町鷹狩で千代川へ	14.9
天神川水系			185.5
天神川	東伯郡三朝町大谷	北流して東伯郡、倉吉市を経て東伯郡湯梨浜町 はわい長瀬にて海へ(河口)	31.7
小鴨川	倉吉市関金町明高	東北流して倉吉市見日町で天神川へ	23.8
三徳川	東伯郡三朝町俵原	西流して東伯郡三朝町大瀬で天神川へ	15.4
日野川水系			345.5
日野川	日野郡日南町新屋	東北流して日野郡江府町より北流し米子市皆生 にて海へ(河口)	76.8
法勝寺川	西伯郡南部町上中谷	北流して米子市観音寺で日野川へ	19.5
野上川	西伯郡伯耆町福岡	東北流して西伯郡伯耆町古市で日野川へ	11.0
印賀川	日野郡日南町阿毘縁	東流して日野郡日野町福長で日野川へ	29.0
石見川	日野郡日南町神戸ノ上	西北流して日野郡日南町生山で日野川へ	15.8
俣野川	日野郡江府町御机	西南流して日野郡江府町武庫で日野川へ	15.4
板井原川	日野郡日野町板井原	北西流して日野郡日野町根雨で日野川へ	12.6
小原川	日野郡日南町茶屋	東流して日野郡日南町小原で日野川へ	14.0
斐伊川水系			31.2
斐伊川	小万才川合流点 境水道・中海・大橋 川・宍道湖を含む	宍道湖、大橋川、中海、境水道を経て海へ(河口) (鳥取県・島根県に及ぶ)	12.5 (153.0) ()は総延長

(注) この表は一級河川の主なものを掲げた。

資料：県河川課

1-7 市町村の変遷

この表は、県統計課の資料、主として鳥取県統計書を基にし、官報・県公報等により調査し、整備したものである。

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
鳥取市 Tottori -Shi	明治 22. 10. 1	市制		邑美郡66町3村 法美郡4町1村	邑美郡 東町, 西町, 湯所町, 栗谷町, 江崎町, 馬場町, 上町, 中町, 御弓町, 大榎町, 庖丁人町, 掛出町, 大工町頭, 寺町, 吉方町, 元大工町, 上魚町, 片原一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 豆腐町, 鹿野町, 下魚町, 下横町, 下台町, 玄好町, 材木町, 鍛冶町, 若桜町, 本町一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 同四丁目, 三軒屋, 桶屋町, 職人町, 二階町一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 同四丁目, 茶町, 新町, 元魚町一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 魚町尻, 川端一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 同四丁目, 四丁目尻, 藪片原町, 川外大工町, 瓦町, 今町一丁目, 同二丁目, 梶川町, 南本寺町, 北本寺町, 元鑄物師町, 新鑄物師町, 新品治町, 丹後片原町, 薬師町, 大森町, 川下町, 湯所村, 東品治町, 吉方村 法美郡 立川一丁目, 同二丁目, 同三丁目, 同四丁目, 立川村
	大正 12. 5. 10	編入	岩美郡富桑村	邑美郡 富桑村	邑美郡 行徳村, 西品治村, 田島村
	昭和 7. 4. 1	"	" 稲葉村	法美郡 稲葉村	法美郡 卯垣村, 小西谷村, 滝山村, 百谷村, 岩倉村
	" 8. 4. 1	"	" 中ノ郷村	邑美郡 中ノ郷村	邑美郡 覚寺村, 円護寺村, 浜坂村
	" 8. 10. 1	"	" 美保村	" 美保村	" 古市村, 富安村, 吉成村, 大覚寺村, 的場村, 宮長村, 叶村, 数津村
	" 12. 2. 15	"	気高郡賀露村	高草郡 賀露村	高草郡 賀露村
	" 28. 7. 1	"	岩美郡倉田村	邑美郡 倉田村	邑美郡 蔵田村, 国安村, 橋本村, 八坂村, 馬場村, 円通寺村
	" "	"	" 面影村	法美郡 面影村	" 新村, 雲山村
	" "	"	気高郡神戸村	高草郡 * 砂見村	法美郡 大杵村, 今在家村, 桜谷村, 正蓮寺村
	" "	"	大正 7. 1. 1 合併	" * 岩坪村	高草郡 下砂見村, 中砂見村, 上砂見村
	" "	"	" 大和村	" 大和村	" 岩坪村
	" "	"	" 美德村	" 美德村	" 横枕村, 玉津村, 倭文村, 長谷村, 赤子田村, 猪子村
	" "	"	" 東郷村	" * 東郷村	" 下味野村, 朝月村, 上味野村, 竹生村, 向国安村, 源太村
	" "	"	大正 6. 9. 1 合併	" * 福富村	" 本高村, 北村, 今在家村, 篠坂村
	" "	"	" 大正村	" * 海徳村	" 中村, 有富村, 高路村
	" "	"	大正 6. 10. 1 合併	" * 蒲野部村	" 古海村, 徳尾村
	" "	"	" 千代水村	" 千代水村	" 菖蒲村, 服部村, 野寺村
	" "	"	" 豊実村	" 豊実村	" 徳吉村, 安長村, 秋里村, 江津村, 晚稲村, 南隈村
	" "	"	" 明治村	" * 穏治村	" 野坂村, 大桶村, 島村, 宮谷村, 下段村, 大塚村
	" "	"	大正 3. 2. 1 合併	" * 明治村	" 上段村, 尾崎村, 上原村, 細見村
	昭和 28. 7. 1	編入	気高郡松保村	高草郡 松保村	" 松上村, 榎原村, 河内村
	" "	"	" 湖山村	" 湖山村	高草郡 三山口村, 良田村, 高住村, 桂見村, 布勢村, 足山村, 里仁村, 岩吉村
	" "	"	" 大郷村	" 大郷村	" 湖山村
" "	"	" 吉岡村	" 吉岡村	" 松原村, 金沢村, 六反田村, 大畑村, 福井村	
" "	"	" 末恒村	" 末恒村	" 吉岡村, 妙徳寺村, 雙六原村, 矢矯村, 洞谷村, 瀬田蔵村, 長柄村	
昭和 30. 7. 20	編入	岩美郡米里村	邑美郡 * 大路村	" 伏野村, 三津村, 内海村, 小沢見村, 内海中村, 御熊村	
" 38. 4. 22	"	大正 7. 4. 1 合併 津ノ井村	" * 三戸古村 法美郡 津ノ井村	邑美郡 東大路村, 中大路村, 西大路村 " 美和村, 古郡家村, 久末村, 越路村 法美郡 余戸村, 杉崎村, 生山村, 桂木村, 船木村, 広岡村, 海蔵寺村, 紙子谷村, 香取村, 福宜谷村	
平成 16. 11. 1	"	岩美郡国府町 " 福部村 八頭郡河原町 " 用瀬町 " 佐治村 気高郡気高町 " 鹿野町 " 青谷町			

(注) この表のうち*印は組合立村として発足したものを。

1-7 市町村の変遷（続き）

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
〔旧国府町 Kokufu -Cho〕	昭和 32. 1. 1	合併 町制	岩美郡宇倍野村 明治40. 4. 1 合併 岩美郡大成村 昭和27. 11. 1合併 大茅村 成器村 大正7. 4. 1 合併	法美郡 * 国府村 " * 御陵村 " * 法美村 " 大茅村 " * 登儀村 " * 上舟村	法美郡 奥谷村, 宮下村, 町屋村, 美敷村, 庁村, 中郷村, 安田村, 三代寺村, 法花寺村, 国分寺村 " 広西村, 玉鉢村, 岡益村, 清水村, 山根村 " 麻生村, 高岡村, 糸谷村, 谷村, 神垣村 " 拾石村, 楠城村, 下木原村, 木原村, 雨滝村, 栃本村 " 新井村, 吉野村, 松尾村, 中河原村, 山崎村, 殿村, 神護村 " 荒舟村, 上荒舟村, 上地村
〔旧福部村 Fukube -Son〕	昭和 3. 4. 1	合併	岩美郡服部村 " 塩見村 大正 6. 9. 1 合併	岩井郡 服部村 " * 元塩見村 " * 志保美村	岩井郡 湯山村, 海土村, 細川村, 岩戸村 " 八重原村, 箭溪村, 高江村, 栗谷村 " 左近村, 久志羅村, 中村, 蔵見村, 南田村
〔旧河原町 Kawahara -Cho〕	昭和 30. 3. 28	合併	八頭郡河原町 大正15. 7. 1 町制 " 国英村 " 八上村 明治44. 9. 1改称 " 西郷村 大正 4. 4. 1 合併 " 散岐村 大正 6. 10. 1 合併 八頭郡河原村 明治26. 12. 1 合併	八上郡 * 久長村 " * 三保村 " 国英村 " * 曳田村 " * 五総村 " * 明治村 " * 佐貫村 " * 宇戸村	八上郡 河原村, 渡一木村, 谷一木村, 長瀬村 " 袋河原村, 布袋村, 稲常村 " 山手村, 郷原村, 三谷村, 今在家村, 徳吉村, 片山村, 高福村, 釜口村 " 曳田村, 天神原村 " 中井村, 本鹿村, 牛戸村, 神馬村, 小河内村 " 湯谷村, 小畑村, 弓河内村, 北村 " 佐貫村, 八日市村, 和奈見村 " 水根村, 山上村, 小倉村
〔旧用瀬町 Mochigase -Cho〕	昭和 30. 3. 31	合併	八頭郡用瀬町 大正 7. 2. 11町制 " 社 村 " 大 村	智頭郡 * 用瀬村 " * 社 村 " 大 村	智頭郡 用瀬宿, 別所村 " 金屋村, 樟原村, 川中村, 宮原村, 安蔵村, 江波村, 屋住村, 家奥村, 古用瀬村 " 鷹狩村, 赤波村, 美成村
〔旧佐治村 Saji -Son〕	昭和 43. 1. 1	合併	八頭郡口佐治村 " 中佐治村 " 上佐治村	智頭郡 口佐治村 " 中佐治村 " 上佐治村	智頭郡 小原村, 葛谷村, 刈地村, 津無村, 古市村, 大井村, 森坪村 " 加瀬木村, 高山村, 津野村 " 福園村, 加茂村, 畑村, 春谷村, 河本村, 余戸村, 尾際村, 中村, 籽原村
〔旧気高郡 Ketaka -Gun〕	明治 29. 9. 1	統合	高草郡 気多郡	高草郡 気多郡	高草郡 気多郡
〔旧気高町 Ketaka -Cho〕	昭和 30. 7. 1	合併	気高郡酒津村 " 宝木村 大正 3. 2. 1 合併 " 瑞徳村 " 浜村町 明治23. 4. 1 町制 正条村 大正4. 6. 1合併 " 逢坂村	気多郡 酒津村 " * 宝木村 " * 光元村 " 瑞徳村 " * 正条村 " * 八東水村 " 逢坂村	気多郡 酒津村 " 奥沢見村, 宝木宿, 富吉村, 常松村 " 上光元村, 下光元村 " 下坂本村, 二本木村, 重高村, 土居村, 宿村, 日光村 " 浜村, 勝見村, 八幡村, 下原村 " 八東水村 " 下石村, 殿村, 飯里村, 上原村, 山宮村, 睦逢村, 会下村, 郡家村, 高江村
〔旧鹿野町 Shikano -Cho〕	昭和 30. 7. 1	合併	気高郡鹿野町 明治32. 3. 20 町制 " 小鷲河村 " 勝谷村	気多郡 鹿野村 " 小鷲河村 " 勝谷村	気多郡 広木村, 閉野村, 鹿野村, 末用村, 水谷村 " 小別所村, 鷲峰村, 河内村 " 今市村, 宮方村, 岡木村, 乙亥正村, 寺内村, 中園村
〔旧青谷町 Aoya-Cho〕	昭和 28. 7. 1 昭和 30. 3. 31	合併 編入	気高郡青谷町 大正 3. 4. 1 町制 " 中郷村 " 日置谷村 " 勝部村 " 日置村	気多郡 青谷村 " 中郷村 " 日置谷村 " 勝部村 " 日置村	気多郡 青谷村, 井手村, 長和瀬村 " 鳴滝村, 北河原村, 山田村, 亀尻村, 吉川村, 絹見村, 露谷村 " 蔵内村, 善田村, 大坪村, 奥崎村, 養郷村 " 八葉寺村, 田原谷村, 紙屋村, 楠根村, 澄水村, 桑原村 " 早牛村, 山根村, 河原村, 小畑村

1-7 市町村の変遷（続き）

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
倉吉市 Kurayoshi -Shi	昭和 30. 5. 1 平成 17. 3. 22	編入 "	東伯郡灘手村の一部 大字寺谷・上神 " 灘手村 " 関金町	久米郡 灘手村	久米郡 寺谷村, 上神村, 尾原村, 穴沢村, 北面村, 別所村, 鋤村, 谷村, 津原村
〔旧関金町〕 Sekigane -Cho	昭和 28. 4. 1	合併 町制	東伯郡南谷村 " 矢送村 " 山守村	久米郡 南谷村 " 矢送村 " 山守村	久米郡 安歩村, 大鳥居村, 松河原村, 泰久寺村 " 関金宿, 郡家村, 山口村 " 堀村, 今西村, 明高村, 福原村, 小泉村, 米富村, 野添村
境港市 Sakaimitato -Shi	昭和 29. 8. 10 昭和 31. 4. 1	新設 市制	西伯郡境町 " 渡村 " 外江町 昭和22. 11. 3 町制 " 上道村 " 余子村 " 中浜村	会見郡 境 町 " 渡 村 " 外江村 " 上道村 " 余子村 " 中浜村	会見郡 境町 " 渡村, 森岡村 " 外江村 " 上道村 " 福定村, 中野村, 竹内村, 高松村 " 小篠津村, 新屋村, 佐斐神村
岩美郡 Iwami-Gun	明治 29. 9. 1	統合	邑美郡, 法美郡, 岩井郡	邑美郡, 法美郡, 岩井郡	邑美郡, 法美郡, 岩井郡
岩美町 Iwami-Cho	明治 29. 7. 1	新設	岩美郡東村 " 浦富町 浦富村 昭和2. 6. 10 大正14. 4. 15 町制 合併 " 田後村 " 網代村 " 大岩村 " 本庄村 " 小田村 大正 6. 9. 1 合併 " 蒲生村 " 岩井村 昭和 2. 6. 10 町制	岩井郡 東 村 " * 浦富村 " * 牧谷村 " 田後村 " 網代村 " 大岩村 " 本庄村 " * 新宮村 " * 高野村 " 蒲生村 " 岩井村	岩井郡 大羽尾村, 小羽尾村, 陸上村, 田河内村 " 浦富村 " 牧谷村, 相谷村 " 田後村 " 網代村 " 大谷村, 岩本村 " 太田村, 本庄村, 新井村, 河崎村, 恩志村, 高山村 " 岩常村, 高住村, 長郷村, 院内村, 荒金村, 黒谷村 " 池谷村, 延興寺村, 外村, 小田大谷村, 大坂村, 唐川村 " 相山村, 蒲生村, 馬場村, 銀山村, 洗井村, 鳥越村 " 岩井宿, 宇治村, 長谷村, 真名村, 白地村
八頭郡 Yazu-Gun	明治 29. 4. 1	統合	八上郡, 八東郡, 智頭郡	八上郡, 八東郡, 智頭郡	八上郡, 八東郡, 智頭郡
若桜町 Wakasa-Cho	昭和 29. 3. 1	新設	八頭郡若桜町 明治42. 4. 1 合併、町制 " 池田村	八東郡 * 若桜村 " * 赤松村 " * 菅野村 " 池田村	八東郡 高野村, 若桜宿, 三倉村 " 赤松村, 来見野村, 諸鹿村, 屋堂羅村, 浅井村 " 大炊村, 岸野村, 糸白村, 根安村, 不香田村, 長砂村, 湯原村, 淵見村, 茗荷谷村, 春米村 " 須澄村, 岩屋堂村, 吉川村, 中原村, 大野村, 小舟村, 落折村
智頭町 Chizu-Cho	大正 3. 6. 1 昭和 10. 2. 20 " " " " " " " 11. 2. 26 " 29. 7. 1	町制 編入 " " " "	八頭郡智頭町 " 那岐町 " 土師村 明治36. 2. 4 改称 " 山形村 明治45. 4. 1 合併 " 富沢村 " 山郷村	智頭郡 * 智頭村 " * 那岐村 " 中田村 " * 大内村 " * 虫井村 " * 富沢村 " * 山郷村	智頭郡 市瀬村, 智頭宿, 南方村 " 大屋村, 早瀬村, 真鹿野村 野原宿, 奥本村, 大背村, 東宇塚村, 西宇塚村, 河津原村 " 山根村, 三田村, 穂見村, 木原村, 埴師村, 横田村, 三吉村, 慶所村 " 篠坂村, 毛谷村, 郷原村, 西野村, 大内村 " 大呂村, 芦津村, 八河谷村 " 岩神村, 坂原村, 中田村, 惣地村, 新見村, 口波多村, 口宇波村, 宇波村, 波多村 " 尾見村, 西谷村, 中原村, 福原村, 駒帰宿

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
八頭町 Yazu-Cho	平成 17. 3. 31	新設	八頭郡郡家町 " 船岡町 " 八東町		
〔旧郡家町〕 Koge-Cho	昭和 32. 3. 31	合併	八頭郡郡家町 { 八頭郡郡家町 昭和28. 5. 5合併 " 国中村 " 大御門村 " 下私都村 " 上私都村 " 中私都村	八上郡 賀茂村 " 国中村 八東郡 大御門村 " 下私都村 " 上私都村 " 中私都村	八上郡 郡家村, 福本村, 下門尾村, 門尾村, 宮谷村, 奥谷村, 下坂村, 稲荷村, 井古村 " 久能寺村, 池田村, 土師百井村, 万代寺村, 石田百井村, 米岡村 八東郡 西御門村, 市谷村, 殿村, 大門村 " 花原村, 山路村, 延命寺村, 山上村, 大坪村, 上峰寺村, 下峰寺村, 山田村 " 姫路村, 明辺村, 落岩村, 山志谷村, 麻生村, 福地村, 野町村 " 覚王寺村, 市場村, 上津黒村, 下津黒村, 別府村, 篠波村
〔旧船岡町〕 Funaoka -Cho	昭和 27. 11. 3	合併	八頭郡船岡町 { 八頭郡船岡町 昭和27. 11. 3 町制 " 隼 村 " 大伊村 大正 7. 4. 1合併	八上郡 船岡村 八東郡 隼 村 八上郡 * 伊井田村 " * 大江村	八上郡 船岡村, 破岩村, 下村, 坂田村 八東郡 上野村, 郡家村, 福井村, 見槻中村, 西谷村, 見槻村, 志子部村 八上郡 殿村, 水口村, 塩上村 " 橋木村, 下野村, 栃谷村
〔旧八東町〕 Hatto-Cho	昭和 34. 5. 15	合併町制	八頭郡丹比村 { 八頭郡丹比村 明治38. 5. 15合併 } " 八頭村 { 安部村 昭和31. 3. 15合併 } " 八東村 { 八東村 大正5. 4. 1合併 }	八東郡 * 逢郷村 " * 登米村 " 安部村 " * 八東村 " * 小畑村	八東郡 徳丸村, 重枝村, 島村, 南村 " 北山村, 富枝村, 日田村, 用呂村, 志谷村, 中村, 稗谷村, 横地村, 妻鹿野村 " 安井宿, 新興寺村, 小別府村, 日下部村 " 横田村, 茂田村, 才代村, 東村, 皆原村 " 岩淵村, 鍛冶屋村, 三浦村, 三山口村, 清徳村, 茂谷村, 奥野村, 柿原村, 佐崎村
東伯郡 Tohaku-Gun	明治 29. 4. 1	統合	河村郡, 久米郡, 八橋郡	河村郡, 久米郡, 八橋郡	河村郡, 久米郡, 八橋郡
三朝町 Misasa-Cho	昭和 28. 11. 1	新設町制	東伯郡三朝村 { 東伯郡三朝村 " 旭 村 明治40. 10. 1合併 } " 竹田村 { 竹田村 明治44. 1. 1合併 } " 小鹿村 { 小鹿村 大正6. 11. 1合併 } " 三徳村 { 三徳村 大正6. 12. 1合併 }	河村郡 三朝村 " * 賀茂村 " * 高勢村 " * 竹田村 " * 東竹田村 " * 西竹田村 " * 源 村 " * 小鹿村 " * 神中村 " * 梶 村 " * 三徳村	河村郡 大瀬村, 横手村, 山田村, 三朝村, 砂原村 " 本泉村, 森村, 吉尾村, 下谷村, 福田村, 鎌田村 " 小河内村, 笏賀村, 福吉村, 柿谷村, 鉛山村 " 今泉村, 湯谷村, 赤松村, 大柿村, 牧村, 恩地村, 久原村, 曹源寺村, 助谷村 " 穴鴨村, 加谷村, 木地山村 " 下西谷村, 上西谷村, 福本村, 福山村 " 大谷村, 下畑村, 田代村 " 吉田村, 西尾村, 高橋村, 西小鹿村, 東小鹿村 " 神倉村, 中津村 " 余戸村, 片柴村, 坂本村 " 門前村, 俵原村
湯梨浜町 Yurihama -Cho	平成 16. 10. 1	新設	東伯郡羽合町 " 泊村 " 東郷町		
〔旧羽合町〕 Hawai -Cho	昭和 28. 4. 1	合併町制	東伯郡長瀬村 { 東伯郡長瀬村 " 橋津村 " 宇野村 明治24年10. 23橋津村より分離 " 浅津村	河村郡 長瀬村 " 橋津村 " 浅津村	河村郡 田後村, 水下村, 長瀬宿, 久留村 " 上橋津村, 橋津村, 宇野村, 赤池村 " 光吉村, 下浅津村, 上浅津村, 南谷村
〔旧泊 村〕 Tomari -Son	大正 7. 1. 1	合併	東伯郡久津賀村 { 東伯郡久津賀村 " 泊 村 " 三橋村	河村郡 * 久津賀村 " * 泊 村 " * 三橋村	河村郡 小浜村, 筒地村, 石脇村 " 泊宿 " 園村, 原村, 宇谷村
〔旧東郷町〕 Togo-Cho	昭和 28. 4. 1	合併	東伯郡東郷松崎町 { 東伯郡東郷松崎町 昭和26. 3. 1合併、町制 } " 舎人村 " 花見村	河村郡 * 東郷村 " * 松崎村 " 舎人村 " 花見村	河村郡 引地村, 小鹿谷村, 田畑村, 国信村, 別所村, 方面村, 高辻村, 川上村, 中興寺村, 久見村 " 松崎宿 " 藤津村, 宮内村, 野方村, 白石村, 方地村, 漆原村, 北福村 " 長和田村, 長江村, 門田村, 佐美村, 埴見村, 羽衣石村, 野花村

1-7 市町村の変遷（続き）

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村	
琴浦町 Kotoura-Cho	平成 16.9.1	新設	東伯郡東伯町 〃 赤碓町			
〔旧東伯町〕 Tohaku -Cho	昭和 29.2.1	合併	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡八橋町 明治32.5.17町制 〃 浦安町 浦安村 昭和2.6.10 大正14.4.15 町制 合併 〃 上郷町 〃 下郷町 〃 古布庄村 明治33.5.1合併 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 八橋村 〃 * 逢東村 〃 * 市勢村 〃 * 伊勢崎村 〃 上郷村 〃 下郷村 〃 * 古布庄村 〃 * 三本杉村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 八橋村, 笠見村, 田越村, 徳万村, 保村, 丸尾村 〃 逢東村 〃 上伊勢村, 下伊勢村, 金市村 〃 中尾村, 槻下村, 金屋村 〃 野田村, 福永村, 大杉村, 山田村, 公文村, 倉坂村 〃 杉下村, 森藤村, 下大江村, 三保村, 美好村, 鋤村, 光好村 〃 法万村, 杉地村, 八段田村, 宮場村, 矢下村, 古長村, 別宮村 〃 三本杉村, 中津原村, 野井倉村 	
〔旧赤碓町〕 Akasaki -Cho	昭和 29.1.1	合併	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡赤碓町 明治33.3.27町制 〃 成美村 明治31.7.22合併 〃 安田村 〃 以西村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 赤碓村 〃 * 豊定村 〃 * 保永村 〃 安田村 〃 以西村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 赤碓宿, 松谷村, 別所村 〃 西宮村, 勝田村, 出上村 〃 太一垣村, 中村, 佐崎村 〃 筧津村, 梅田村, 湯坂村, 八幡村, 光村, 尾張村 〃 竹内村, 宮木村, 高岡村, 山川村, 大父村 	
北栄町 Hokuei-Cho	平成 17.10.1	新設	東伯郡北条町 〃 大栄町			
〔旧北条町〕 Hojo-Cho	昭和 29.6.1	合併町制	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡中北条村 〃 下北条村 	<ul style="list-style-type: none"> 久米郡 中北条村 〃 下北条村 	<ul style="list-style-type: none"> 久米郡 江北村, 国坂村 〃 弓原村, 下神村, 松神村, 曲村, 土下村, 米里村, 島村, 北尾村, 田井村 	
〔旧大栄町〕 Daiei-Cho	昭和 34.4.1	合併	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡大栄町 昭和30.5.1 合併、町制 〃 由良町 大正5.3.1町制 	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡大誠村 大正6.11.1合併 〃 栄村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 * 常盤村 〃 * 瑞徳村 〃 栄村 〃 由良村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 島村, 原村, 西穂波村, 穂波村 〃 瀬戸村, 六尾村, 東園村, 西園村 〃 東高尾村, 西高尾村, 上種村, 下種村, 岩坪村, 亀谷村 〃 由良宿, 妻波村, 大谷村
西伯郡 Saihaku-Gun	明治 29.4.1	統合	汗入郡, 会見郡	汗入郡, 会見郡	汗入郡 会見郡	
日吉津村 Hiezu-Son	明治 22.10.1	村制		会見郡 日吉津村	会見郡 日吉津村, 富吉村, 今吉村	
大山町 Daisen -Cho	平成 17.3.28	新設	西伯郡大山町 〃 名和町 〃 中山町			
〔旧大山町〕 Daisen -Cho	昭和 30.11.3	合併	<ul style="list-style-type: none"> 西伯郡大山町 昭和30.9.1合併、町制 (高麗村大字今津を除く) 〃 大山村 	<ul style="list-style-type: none"> 汗入郡 所子村 〃 高麗村 〃 大山村 	<ul style="list-style-type: none"> 汗入郡 所子村, 末長村, 末吉村, 国信村, 福尾村, 上野村, 唐王村, 平木村, 神原村, 中高村, 野田村, 清原村 〃 稲光村, 上万村, 平田村, 保田村, 今津村, 安原村, 富岡村, 妻木村, 荘田村, 長田村 〃 坊領村, 佐摩村, 今在家村, 前村, 豊房村, 飯戸村, 大山村, 宮内村, 平村, 赤松村 	
〔旧名和町〕 Nawa-Cho	昭和 29.4.1	合併	<ul style="list-style-type: none"> 西伯町庄内村 〃 名和村 〃 御来屋町 明治32.3.8町制 〃 光徳村 	<ul style="list-style-type: none"> 汗入郡 庄内村 〃 名和村 〃 御来屋村 〃 光徳村 	<ul style="list-style-type: none"> 汗入郡 富長村, 大塚村, 古御堂村, 押平村, 茶畑村, 高田村 〃 名和村, 加茂村, 門前村 〃 御来屋宿 〃 豊成村 (内字長野を除く), 倉谷村, 小竹村, 東坪村, 西坪村 	
〔旧中山町〕 Nakayama -Cho	昭和 32.3.31	合併	<ul style="list-style-type: none"> 東伯郡中山村 昭和30.4.1合併 西伯郡逢坂村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 下中山村 〃 上中山村 汗入郡 逢坂村 	<ul style="list-style-type: none"> 八橋郡 潮音寺村, 栄田村, 田中村, 御崎村, 赤坂村, 下甲村 〃 羽田井村, 東積村, 八重村, 樋口村, 石井垣村, 退休寺村 〃 住吉村 汗入郡 下市村, 高橋村, 殿河内村, 上市村, 塩津村, 岡村, 松河原村, 豊成村の内字長野 	

市郡町村	年月日	分合形式	廃置分合の市郡町村	明治22年当時の市郡町村	明治21年当時の郡町村
南部町 Nanbu-Cho	平成 16. 10. 1	新設	西伯郡西伯町 〃 会見町		
〔旧西伯町〕 Saihaku -Cho	昭和 30. 3. 31	合併 町制	西伯郡天津村 〃 大國村 〃 法勝寺村 〃 東長田村 〃 上長田村	会見郡 天津村 〃 大國村 〃 法勝寺村 〃 * 東長田村 〃 * 上長田村	会見郡 境村, 福成村, 清水川村, 阿賀村 〃 原村, 倭村, 北方村, 猪小路村, 与一谷村, 西村, 絹屋村, 鍋倉村 〃 法勝寺宿, 落合村, 鴨部村, 武信村, 掛相村, 馬場村, 道河内村, 徳長村, 伐株村, 福頼村, 馬佐良村 〃 八金村, 中村, 東上村 〃 大木屋村, 上中谷村, 能竹村, 下中谷村
〔旧会見町〕 Aimi-Cho	昭和 30. 4. 25	合併 町制	西伯郡手間村 昭和30. 3. 31 幡郷村大字諸木を編入 〃 賀野村	会見郡 手間村 〃 幡郷村の一部 〃 賀野村	会見郡 寺内村, 三崎村, 天万宿, 宮前村, 田住村 〃 萩名村, 市山村, 浅井村, 高姫村, 井上村, 御内谷村, 金田村, 朝金村, 池野村, 鶴田村
伯耆町 Hoki-Cho	平成 17. 1. 1	新設	西伯郡岸本町 日野郡溝口町		
〔旧岸本町〕 Kishimoto -Cho	昭和 30. 3. 31	合併	西伯郡大幡村 〃 幡郷村 (大字諸木を除く) 日野郡八郷村 明治45. 1. 1合併	会見郡 大幡村 〃 幡郷村 日野郡 * 日吉村 〃 * 吉寿村	会見郡 上細見村, 立岩村, 吉定村, 岸本村, 押口村, 吉長村, 遠藤村 〃 大殿村, 岩屋谷村, 諸木村, 坂長村, 小野村, 金廻村, 小町村 〃 福岡村 日野郡 清原村, 番原村, 久古村, 口別所村 〃 丸山村, 小林村, 大原村, 真野村, 須村
〔旧溝口町〕 Mizokuchi -Cho	昭和 29. 4. 1	合併	日野郡溝口町 昭和6. 10. 1 合併、町制 〃 旭村 〃 二部村 大正10. 12. 1合併 〃 日光村 大正7. 4. 1合併 (大字大河原、吉原を除く)	日野郡 * 金岩村 〃 * 溝口村 〃 * 栄村 〃 旭村 〃 * 二部村 〃 * 野上村 〃 * 米原村 〃 * 金沢村	日野郡 岩立村, 金屋谷村 〃 大倉村, 上野村, 長山村, 大江村, 谷川村, 溝口宿, 宮原村 〃 白水村, 根雨原村 〃 父原村, 荘村, 中祖村, 宇代村, 古市村 〃 二部宿, 畑池村, 福岡村 〃 三部村, 福吉村, 福島村, 船越村, 福居村, 焼杉村 〃 大河原村, 吉原村, 栃原村, 大滝村 〃 大坂村, 富江村, 福兼村, 添谷村, 大内村
日野郡 Hino-Gun	明治 29. 9. 1			日野郡	日野郡
日南町 Nichinan -Cho	昭和 34. 4. 1	新設	日野郡日野上村 大正10. 12. 1 合併 〃 山上村 日野郡高宮村 大正6. 12. 1 合併 〃 阿毘縁村 〃 多里村 〃 福栄村 〃 石見村 大正1. 12. 28合併	日野郡 * 宮内村 〃 * 霞村 〃 山上村 〃 * 印賀村 〃 * 菅沢村 〃 * 阿毘縁村 〃 多里村 〃 福栄村 〃 * 石見村 〃 * 福成村	日野郡 河上村, 宮内村, 矢戸村, 三栄村 〃 霞村, 生山村 〃 茶屋村, 笠木村, 福寿実村, 福万来村, 佐木谷村 〃 印賀宿, 宝谷村, 折渡村 〃 菅沢村 〃 下阿毘縁村, 阿毘縁村 〃 多里宿, 湯河村, 萩原村, 上萩山村, 新屋村 〃 豊栄村, 福塚村, 神福村 〃 上石見村, 中石見村, 下石見村, 三吉村 〃 神戸上村, 花口村
日野町 Hino-Cho	昭和 34. 5. 1	新設	日野郡根雨町 昭和28. 10. 1 合併 〃 日野村 大正2. 9. 1合併 〃 黒坂町 昭和11. 1. 1 町制 〃 黒坂村 大正2. 10. 17 合併	日野郡 * 根雨村 〃 * 真住村 〃 * 渡村 〃 * 安井村 〃 * 黒坂村 〃 * 菅福村	日野郡 板井原宿, 金持村, 高尾村, 根雨宿, 三谷村, 貝原村 〃 三土村, 秋縄村, 門谷村, 濁谷村 〃 小原村, 奥別所村, 榎村, 本郷村 〃 下榎村, 津地村, 野田村, 船場村, 安原村 〃 下黒坂村, 黒坂宿, 久住村, 中畑村, 下菅村, 小河内村 〃 上菅野, 福長村
江府町 Kofu-Cho	昭和 28. 6. 1 昭和 29. 4. 1	新設 編入	日野郡江尾町 昭和22. 11. 1町制 〃 神奈川村 〃 米沢村 〃 日光村の一部 (大字大河原、吉原)	日野郡 江尾村 〃 神奈川村 〃 米沢村	日野郡 江尾村, 小江尾村, 久連村, 佐川村, 柿原村 〃 下安井村, 洲河崎村, 武庫村, 俣野村 〃 御机村, 下蚊屋村, 助沢村, 美用村, 杉谷村, 貝田村, 宮市村

1-8 人口規模別市町村の推移 (大正14~令和2年)

区分	総数		～499人		500～999		1000～1999		2000～4999		5000～9999	
	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	人口
大正14年	188	472 230	-	-	9	8 104	98	160 377	74	205 418	4	23 833
昭和5年	186	489 266	-	-	7	6 227	85	135 019	88	241 394	3	19 802
昭和10年	178	490 461	-	-	7	5 992	83	132 919	81	222 183	3	19 901
昭和15年	172	484 390	-	-	7	5 871	83	132 135	75	203 453	3	18 371
昭和22年	170	587 606	-	-	1	915	49	79 278	106	302 815	10	58 246
昭和25年	170	600 177	-	-	1	963	50	82 194	107	314 353	8	48 572
昭和30年	56	614 259	-	-	-	-	4	6 853	19	64 426	20	143 324
昭和35年	41	599 135	-	-	-	-	-	-	7	27 455	19	147 863
市	4	283 883	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	32	297 198	-	-	-	-	-	-	2	9 401	20	147 863
村	5	18 054	-	-	-	-	-	-	5	18 054	-	-
昭和40年	40	579 853	-	-	-	-	-	-	6	22 891	20	145 644
市	4	291 304	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	32	274 231	-	-	-	-	-	-	2	8 573	20	145 644
村	4	14 318	-	-	-	-	-	-	4	14 318	-	-
昭和45年	39	568 777	-	-	-	-	-	-	5	17 242	24	172 611
市	4	306 021	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	249 269	-	-	-	-	-	-	1	3 755	24	172 611
村	4	13 487	-	-	-	-	-	-	4	13 487	-	-
昭和50年	39	581 311	-	-	-	-	-	-	9	36 308	23	177 550
市	4	327 250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	241 113	-	-	-	-	-	-	5	23 360	23	177 550
村	4	12 948	-	-	-	-	-	-	4	12 948	-	-
昭和55年	39	604 221	-	-	-	-	-	-	8	31 540	23	174 496
市	4	347 982	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	243 353	-	-	-	-	-	-	4	18 654	23	174 496
村	4	12 886	-	-	-	-	-	-	4	12 886	-	-
昭和60年	39	616 024	-	-	-	-	-	-	9	36 687	22	170 361
市	4	358 554	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	244 368	-	-	-	-	-	-	5	23 585	22	170 361
村	4	13 102	-	-	-	-	-	-	4	13 102	-	-
平成2年	39	615 722	-	-	-	-	-	-	10	40 916	21	162 797
市	4	363 036	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	239 737	-	-	-	-	-	-	6	27 967	21	167 797
村	4	12 949	-	-	-	-	-	-	4	12 949	-	-
平成7年	39	614 929	-	-	-	-	-	-	11	44 416	19	143 485
市	4	369 564	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	232 758	-	-	-	-	-	-	7	31 809	19	143 485
村	4	12 607	-	-	-	-	-	-	4	12 607	-	-
平成12年	39	613 289	-	-	-	-	-	-	12	47 688	19	143 726
市	4	375 749	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	31	225 227	-	-	-	-	-	-	8	35 375	19	143 726
村	4	12 313	-	-	-	-	-	-	4	12 313	-	-
平成17年	19	607 012	-	-	-	-	-	-	4	15 279	3	22 268
市	4	440 375	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	14	163 564	-	-	-	-	-	-	3	12 206	3	22 268
村	1	3 073	-	-	-	-	-	-	1	3 073	-	-
平成22年	19	588 667	-	-	-	-	-	-	4	14 336	3	20 193
市	4	431 699	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	14	153 629	-	-	-	-	-	-	3	10 997	3	20 193
村	1	3 339	-	-	-	-	-	-	1	3 339	-	-
平成27年	19	573 441	-	-	-	-	-	-	5	17 755	2	13 644
市	4	426 248	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	14	143 754	-	-	-	-	-	-	4	14 316	2	13 644
村	1	3 439	-	-	-	-	-	-	1	3 439	-	-
令和2年	19	553 407	-	-	-	-	-	-	5	16 140	2	12 487
市	4	415 007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町	14	134 899	-	-	-	-	-	-	4	12 639	2	12 487
村	1	3 501	-	-	-	-	-	-	1	3 501	-	-
1 鳥取市	1	188 465	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 米子市	1	147 317	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 倉吉市	1	46 485	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 境港市	1	32 740	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 岩美郡	1	10 799	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 八頭郡	3	25 228	-	-	-	-	-	-	1	2 864	1	6 427
7 東伯郡	4	52 708	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6 060
8 西伯郡	4	39 890	-	-	-	-	-	-	1	3 501	-	-
9 日野郡	3	9 775	-	-	-	-	-	-	3	9 775	-	-

(注) 市町村は調査時点による。

資料：総務省統計局「国勢調査」

